

## 2022年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
31202	国際理解 Understandings International Affairs	太田 正登		基礎	2	選択	1・2後期

## 科目の概要

本科目は、国際理解や多様性理解について深めるため、世界各地のニュースから問題点を発見し議論し分析することを通して、課題発見能力を養うことを目指す。授業では、①受講生の関心領域と合わせながら、4つのグループがそれぞれ世界の4つの地域（日本、アジア、アメリカ、ヨーロッパ）を分担して、各自が選んできたニュースを報告、解説する。この時、司会グループ、コメントグループをあらかじめ定めて置き、議論を円滑に進める。この役割を毎回ローテーションしていく。②授業をきっかけに身近な日常に存在する国際的な状況に関わる問題を自ら発見・分析し、解決への道を考え探る。

学修内容	到達目標
① 国際理解に際し、日本国内においても行動様式や価値観の多様性が存在することを理解する。 ② 身近な日常に溢れる国際的状況に関わる問題を発見し問題意識を持つ。 ③ 発見した事例に関し、自らの考えをまとめグループで議論し、理解を深め、発表する。	① 国際理解に際し、地域・時代・国によって行動様式や価値観の多様性が存在することを理解し、具体的な事例を用いて説明することができる。 ② 些細な日常に溢れる国際的状況に関する事例を自ら発見し疑問をもち、説明することができる。 ③ 発見した事例に関し、なぜ問題に思ったのか、自らの考えを整理し表現するなど、他者と議論ができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的な行動事例	
前に踏み出す力	主体性	・授業以外の時間を使い、自ら身近な日常に存在する問題を把握することができる。 ・グループ議論で自らの意見を積極的に発言することができる。
	働きかけ力	
	実行力	他者にもわかりやすい発表を行うために、表現方法を工夫し、グループ内でコミュニケーションを図りながら積極的に進めることができる。
考え抜く力	課題発見力	身近な日常に溢れる国際理解や異文化理解に関わる事例を自ら発見することができる。
	計画力	・自ら発見した国際理解や異文化理解に関わる事例に関して、なぜそれが国際理解につながるのか考えることができる。 ・グループでの議論に際し疑問を持ち、自分の問題として置き換え考えることができる。
	創造力	自ら発見した事例に関して、自分の考えをまとめ、他者にわかりやすく伝えることができる。
チームで働く力	発信力	議論において他者の意見に耳を傾け、内容の確認や質問を行いながら内容を正確に理解できる。その上で、自らの考えを述べるることができる。
	傾聴力	議論において他者の意見に耳を傾け、自分とは異なる意見であっても、一つの見解として受け入れることができる。
	柔軟性	自分と異なる価値観や視点に対して、拒絶することなく耳を傾け理解することができる。
	状況把握力	
	規律性	「遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。
	ストレスコントロール力	

## テキスト及び参考文献

テキスト：使用しない。プリント（資料）を適宜配布する。

## 他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：なし  
資格との関連：なし

学修上の助言	受講生とのルール
①授業で扱う事例をきっかけに、普段から身近な日常に目を向け、国際理解に関連する事例を見つけるよう心がけてください。 ②情報収集に新聞、テレビ、インターネット、図書館などを活用してみてください。	①授業開始時刻20分を超える遅刻は出席簿の上では欠席とする。 ②授業と関係のないこと（例えば、授業と関係のない私語、スマートフォンの使用、他の授業の課題を行うなど）は厳禁とする。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学 期 末 試 験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	20	①	✓	レポート(20点) 身近な日常で国際理解に関する事例を発見し、何が問題なのか、なぜ問題なのか自分の考えをまとめる。レポートは500字以上とする。 事例を発見し記述できれば10点、事例を説明し問題点を指摘できれば15点、上記に加えなぜ問題なのか自分の考えが述べられていれば20点。	
				②	✓		
				③	✓		
	学修成果	平 常 評 価	小テスト	0	①		
					②		
					③		
		レポ ー ト	45	①	✓	課題①：コメントシート(全15回各3点、合計45点) 授業で学んだことを、毎回コメントシートとして提出する。 ※書き方等は授業で指示する。	
				②	✓		
③				✓			
成 果 発 表 （ プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン ・ 作 品 制 作 等）		25	①		・与えられたテーマについてグループで議論を行い、発表する(15点)。 ※発表の仕方は授業で指示する。 ・グループで議論を行う際、積極的に発言できれば5点。 ・グループでの議論をまとめ、発表ができれば、さらに5点。		
			②	✓			
	③		✓				
学 修 行 動	社 会 人 基 礎 力 （ 学 修 態 度）	10	①	✓	【主体性】 グループ議論の参加態度や発言内容、コメントシートに基づき評価する。 【実行力】 グループ活動時の様子(積極的に発言しているかなど)に基づき評価する。 【課題発見力】 コメントシート、グループ議論での発言内容、グループ発表の内容に基づき評価する。評価はレポートの点数に反映される。 【創造力】 コメントシート、グループ議論での発言内容に基づき評価する。 【発信力】 グループ議論において、自分の考えを他者にわかりやすく述べているかに基づき評価する。 【傾聴力】 グループ発表に対する質疑内容やコメントシートの書きぶりに基づき評価する。ただ感想を書くのではなく、自らの意見を述べることを望ましい。 【規律性】 欠席をしないこと。遅刻をしないこと。授業ルールを厳守すること。		
			②	✓			
			③	✓			
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>A(優)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な日常にある国際理解に関わる事例を自ら発見し状況を把握し、何が問題となっているのか、またなぜ問題だと思うのか説明することができる。</li> <li>・グループ議論で、他者の意見を聞き視点や価値観の違いを認識しつつ、他者の意見と自分の意見がどのように異なるのかまとめ、説明することができる。</li> <li>・A(優)の基準に加え、発見した事例を自分の問題として置き換え理解し、理解したことを自分の言葉で説明することができればS(秀)とする。</li> </ul>	<p>B(良)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な日常の中で国際理解に関する事例を自ら発見し、具体的に述べることができる。</li> <li>・何が問題なのかを把握し説明することができる。</li> </ul> <p>C(可)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎度のコメントシートの提出がなされている。</li> <li>・グループ議論に参加し自分の意見を述べている。</li> <li>・条件を満たしたレポートの提出がなされている。</li> </ul>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	ガイダンス ①授業の進め方や課題の確認 ②グループの作成とメンバー同士の相互理解を深めるためのグループワーク ③「国際理解」について導入	①講義 ②グループワーク ③コメントシートの記入・提出	①授業の進め方や課題について説明を聞くことができる。 ②受講生同士交流することができる。	【予習】 シラバスを熟読の上、授業で学びたいこと、期待していることをまとめておく。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	『多民族国家日本(1)』 日本に住む外国人に関するニュースを取り上げ、検討を行い、理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマについての背景理解(講義) ③グループディスカッション ④発表 ⑤補足説明(講義) ⑥コメントシートの記入・提出	①グループディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 本日のテーマ「確かな知識」に関する自分と関係のある日常の問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	『アジア・レポート(1)』 中国及びアジアに関するニュースを取り上げ、検討を行い、理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマについての背景理解(講義) ③グループディスカッション ④発表 ⑤補足説明(講義) ⑥コメントシートの記入・提出	①グループディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 身近で経験することができる多様性について関連する自分と関係のある日常の問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	『アメリカ・レポート(1)』 北米(アメリカ、カナダ)や中南米(ラテンアメリカ)に関するニュースを取り上げ、検討を行い、理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマについての背景理解(講義) ③グループディスカッション ④発表 ⑤補足説明(講義) ⑥コメントシートの記入・提出	①グループディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 当たり前だと思っている事柄を上げ、その考えがどのように形成されたのか自分と関係のある日常の問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	『ヨーロッパ・レポート(1)』 ヨーロッパ(ロシアを含む)や中近東、アフリカに関するニュースを取り上げ、検討を行い、理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマについての背景理解(講義) ③グループディスカッション ④発表 ⑤補足説明(講義) ⑥コメントシートの記入・提出	①グループディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 自分自身の言語的アイデンティティがどのように形成されたのか、考えをめぐらせ、調べ、記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	『多民族国家日本(2)』 日本に住む外国人に関するニュースを取り上げ、検討を行い、理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマについての背景理解(講義) ③グループディスカッション ④発表 ⑤補足説明(講義) ⑥コメントシートの記入・提出	①グループディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 社会的マイノリティに関して、自分と関係のある日常の問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	『アジア・レポート(2)』 中国及びアジアに関するニュースを取り上げ、検討を行い、理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマについての背景理解(講義) ③グループディスカッション ④発表 ⑤補足説明(講義) ⑥コメントシートの記入・提出	①グループディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 LGBTQに関して、自分のこれまでの考えと、授業を受けた後の考えを比較し、どのように変化したのか、変化しなかったのか考え記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	『アメリカ・レポート(2)』 北米(アメリカ、カナダ)や中南米(ラテンアメリカ)に関するニュースを取り上げ、検討を行い、理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマについての背景理解(講義) ③グループディスカッション ④発表 ⑤補足説明(講義) ⑥コメントシートの記入・提出	①グループディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 これまでの議論を再度振り返り、自分の考えや価値観がどのように変化したのか、変化しなかったのか記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	『ヨーロッパ・レポート(2)』 ヨーロッパ(ロシアを含む)や中近東、アフリカに関するニュースを取り上げ、検討を行い、理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマについての背景理解(講義) ③グループディスカッション ④発表 ⑤補足説明(講義) ⑥コメントシートの記入・提出	①グループディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 ポリティカルコレクトネスに関連する自分と関係のある日常の問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	『多民族国家日本(3)』 日本に住む外国人に関するニュースを取り上げ、検討を行い、理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマについての背景理解(講義) ③グループディスカッション ④発表 ⑤補足説明(講義) ⑥コメントシートの記入・提出	①グループディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 自分と関係のある日常のなかの多文化共生に関する問題や事例を探し記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	『アジア・レポート(3)』 中国及びアジアに関するニュースを取り上げ、検討を行い、理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマについての背景理解(講義) ③グループディスカッション ④発表 ⑤補足説明(講義) ⑥コメントシートの記入・提出	①グループディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 自分の暮らしている地域の移民についての情報に目を向け、どんな問題が潜んでいるのか、探し、それについての自分の考えを記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	『アメリカ・レポート(3)』 北米(アメリカ、カナダ)や中南米(ラテンアメリカ)に関するニュースを取り上げ、検討を行い、理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマについての背景理解(講義) ③グループディスカッション ④発表 ⑤補足説明(講義) ⑥コメントシートの記入・提出	①グループディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 異なる文化集団が共に暮らしていくためには、どのようなアプローチが必要になるのか、自分のこととして置き換え思いをめぐらし、記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	『ヨーロッパ・レポート(3)』 ヨーロッパ(ロシアを含む)や中近東、アフリカに関するニュースを取り上げ、検討を行い、理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマについての背景理解(講義) ③グループディスカッション ④発表 ⑤補足説明(講義) ⑥コメントシートの記入・提出	①グループディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 自分のボランティア体験について考え、今日の授業のテーマと引きつけ分析し、考えたことを記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	『帝国の功罪(DVD鑑賞)』 解体後の大英帝国を例に、その背後に存在する権力構造について理解を深める。	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマについての背景理解(講義) ③グループディスカッション ④発表 ⑤補足説明(講義) ⑥コメントシートの記入・提出	①グループディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 国際援助にたいして自分ならどうするのか、自分なりの考えをまとめ記録する。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	『国際理解について』 ・これまで何を学び、何を考えるようになったのか、グループで話し合い、発表する。 ・レポートの概要説明	①前回の授業内容のフィードバックおよびコメントシートへの回答 ②テーマについての背景理解(講義) ③グループディスカッション ④発表 ⑤補足説明(講義) ⑥コメントシートの記入・提出	①グループディスカッションで意見を述べることができる。 ②他者の意見を聞くことができる。 ③授業で学んだことに関して自分の意見をコメントシートに記入できる。	【予習】 新聞、テレビ、インターネットニュースなどに目を向ける。 【復習】 15回を振り返り、一番関心を持ったテーマはなんだったのか、なぜ関心を持ったのか、自分はそのテーマについてどのように考えたのか記録する。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力